

一般社団法人いのち支える自殺対策推進センター 職員募集要項

1. 職名・人数 **地域自殺対策政策室長 1名**
2. 職務内容

【雇入れ直後】地域における自殺対策のPDCAを円滑に回すためには、様々なデータ等を用いて市町村等の地理的区分や各種のコミュニティ（地域内の特定集団）における自殺のリスク等を診断するとともに、それらを対象とした施策や事業等の評価を適切に行い（そのための指標開発等も含む）、地域の課題解決と取組の推進に向けた支援を提供していくことが必要です。加えて公衆衛生的な観点から、特定の地域やコミュニティを対象に実施した取組を精査し、他の地域や集団へと適用し得る取組や政策へと昇華させていくことも重要となります。JSCPでは、疫学や公衆衛生の専門的見地から、こうした取組を主導できる人材を募集します。地域への支援や地域診断などのスキル向上に向けて、他の職員を指導・育成することもあわせて期待されます。

◆業務内容

 - ・地域における自殺実態や課題の把握に向けた各種データの収集と分析
 - ・データ分析を通じた自殺に係る地域診断の実施
 - ・地域の取組推進に資する各種データの作成と提供
 - ・自殺対策の各種事業や施策等の評価（そのための指標開発等含む）
 - ・特定の地域やコミュニティ、集団を対象とした取組を、他へと適用し得る取組や政策へと昇華させるための企画・立案
 - ・地域において自殺対策のPDCAを回すための、各種支援策の立案と提供
 - ・他の職員への指導・育成 など

◆業務例

 - ①各種データの収集・集計・分析
 - ②データ分析を通じた地理的区分に基づく地域（市町村等）や各種のコミュニティにおける自殺の実態ならびに自殺対策における課題の診断
 - ③地域診断や事業・施策評価のための評価指標の設定・開発
 - ④地域や集団固有の知見を汎用的な施策へと昇華させるための分析・提言
 - ⑤自治体向けの資料作成と提供
 - ⑥自治体で自殺対策のPDCAを回すための支援の提供（ロジックモデルを用いた支援等）
 - ⑦若手職員の指導・育成

【変更の範囲】センターの定める業務
3. 給与等

(1) 月給 500,000 円～600,000 円

 - ・上記月給には、みなし残業手当（月 45 時間分／131,000～157,000 円）を含みます。
 - ・時間外労働の有無にかかわらず 45 時間分のみなし残業手当を固定残業代として支給し、45 時間を超える時間外労働分は追加で支給します。
 - ・給与は、経験・スキルに応じて決定します。

(2) 通勤交通費支給（上限 55,000 円/月）

(3) 各種社会保険完備（雇用・労災・健康・厚生年金）
4. 雇用形態 契約職員（有期労働契約）

5. 就業期間 開始日：応相談
終了日：2027 年 3 月 31 日
試用期間：3 か月
※事業の特性上年度単位での契約ですが、長期的に関わっていただける方を歓迎いたします。
※契約更新にあたっては、勤務成績・態度、能力により判断いたします。
6. 勤務時間 就業時間：09:00-18:00
休憩時間：12:00-13:00
※フレックスタイム制（7:00～22:00 の間で 8 時間勤務／コアタイム 13:00～15:00）

休　　日：土日祝、年末年始（12/29～1/3）、年次有給休暇、夏季休暇、慶弔休暇
7. 勤務地 【雇入れ直後】東京都千代田区 ※市ヶ谷駅から徒歩 5 分
【変更の範囲】センターの定める場所 ※基本的に転勤はありません
※受動喫煙防止措置：勤務場所のビルは全館禁煙。ただし所定の喫煙場所あり
8. 応募資格 ▼必須条件
・疫学・公衆衛生学の知識を有すること
・公衆衛生学修士号取得者あるいはそれと同等の業績を有する方
・基本的な PC スキル（Word、Excel、PowerPoint）を有する方
・日本語が堪能な方
・東京（市ヶ谷）の事務所に勤務できる方

▼歓迎条件
・国や自治体、研究所等で、地域の課題診断や地域への支援等を行った経験のある方
・自殺対策への幅広い興味と探究心を持っている方
・疫学・公衆衛生学にかかわる博士号を取得している方
9. 応募書類 （1）履歴書（写真貼付あり）
（2）志望動機（A 4 サイズ 1 枚程度）
（3）職務経歴書
（4）業績リスト
（5）主要論文
10. 選考方法 （1）書類選考
（2）一次選考
 ①筆記試験：SPI、IT リテラシー確認テスト（当センター独自）
 ②一次面接
（3）最終選考
 ①バックグラウンドチェック
 ②最終面接
11. 応募書類送付・問い合わせ先 総務部 採用担当
E メール：saiyou # jscp.or.jp
（メールを送信される際は「#」を「@」に変換して送信願います）